

広重没後160年記念

めいしよ広重

Commemorating the 160th Anniversary of Hiroshige's Death
Meisho-Hiroshige

富士 Fuji
東海道 Tokaido
江戸 Edo

会期:2018年8月14日㊥ー11月25日㊤
August 14 (Tue) - November 25 (Sun) 2018

Part1: 8月14日㊥ー9月17日㊤
Part1: August 14(Tue) - September 17(Mon)

Part2: 9月19日㊥ー10月21日㊤
Part2: September 19(Wed) - October 21(Sun)

Part3: 10月23日㊥ー11月25日㊤
Part3: October 23(Tue) - November 25(Sun)

主催: 静岡市東海道広重美術館 (静岡市東海道広重美術館活動法人へつりふし) | Organizer: Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art, Designated Manager: NPO Incorporated
協力: 公益財団法人文化庁文化財団保存財団 | Cooperation: The Agency Foundation for the Preservation of Woodblock Printing

静岡市東海道広重美術館
SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

お問い合わせ: 〒421-3103 静岡県静岡市清水区金比297-1
Tel: 054-375-4454 (代) Fax: 054-375-5321
mail: info@tokaido-hiroshige.jp

www.tokaido-hiroshige.jp

企画概要

多くの名所を描いた浮世絵師、歌川広重。広重没後160年を記念する本展では、広重が数多く残した名所絵の中から、「富士」「東海道」「江戸」を描いた作品を会期ごとにご紹介します。江戸の人々が親しんだ広重の「めいしよ」を、存分にお楽しみください。



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

めいしよ 広重 - 展覧会の見どころ -



■「富士」「東海道」「江戸」三つのテーマで楽しむ広重■

歌川広重は、保永堂版の『東海道五拾三次之内』で一躍人気絵師になって以降も、様々なテーマで各地の名所を描き続けます。晩年には大作『名所江戸百景』などを世に送り出し、安政五年（1858）この世を去りました。しかし、死後160年経った今でも、広重の作品は国内外で変わらず愛されています。

本展では広重の名所絵中でも人気高い「富士」「東海道」「江戸」の三つのテーマを、会期ごとに展示いたします。

Part1「富士」

富士を描いた浮世絵というと葛飾北斎の『富嶽三十六景』が有名ですが、広重も様々なシリーズで富士を多く描いてきました。

Part1では広重が富士をメインに据えたシリーズ、『不二三十六景』『富士三十六景』をご紹介します。



Part1『富士三十六景 駿河薩タ之海上』
当館蔵



Part1『不二三十六景 甲斐犬目峠』
当館蔵

Part2「東海道」

広重の出世作保永堂版の『東海道五拾三次之内』。Part2ではその全55点を一挙公開いたします。

江戸日本橋から京三条大橋まで東海道の旅を辿りながら、旅情あふれる広重の代表的な作品をお楽しみください。



Part2
『東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景』
当館蔵



Part2
『東海道五拾三次之内 庄野 白雨』
当館蔵

Part3「江戸」

広重が最も多く描いた風景は、生まれ育った江戸であったといわれています。晩年の傑作『名所江戸百景』の他、広重初の本格的な名所絵のシリーズである『東都名所』など、さまざまな江戸の名所絵をご紹介します。



Part3『名所江戸百景 亀戸梅屋舗』
当館蔵



Part1『東都名所 新吉原朝桜之図』
当館蔵



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM OF ART

しずおか二峠六宿 -展覧会の見どころ-

■江戸時代の「静岡」、二峠六宿■

現在の静岡市内を通る東海道上にある、二つの峠（薩埵峠・宇津ノ谷峠）と六つの宿場（蒲原・由比・興津・江尻・府中・丸子）を総称して「二峠六宿」と呼んでいます。東海道の難所であり、風光明媚な名所でもあった二峠、東へ西へ行き交う旅人らで賑わった六宿。ここでは、浮世絵版画に描かれた各宿場の様子や名所・名物を通して、江戸時代の静岡の歴史や魅力に迫ります。



Part1『東海道 十六 五十三次 蒲原 富士川渡舟』



Part1『東海道 十八 五十三次 興津 清見かせき 清見寺』



Part1『東海道張交圖會
東海四 原 吉原 蒲原 由井 興津』より
「由井 くら沢名ぶつさゝのつぼ焼」



Part3『東海道五十三次之内 府中 あへ川遠景』

Part2『五十三次名所圖會
十七 由井 薩多嶺親しらす』



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

展覧会関連企画

関連企画1／講演会「東海道五十三次と江戸時代の旅」

□講師：岩崎均史（静岡市東海道広重美術館館長）

□日時：10月20日（土）13:00-14:30

□参加費：無料 ※入館料別途

□定員：30名

□申し込み：WEBサイト・電話にて申し込み（先着順※定員になり次第受付を終了します。）



関連企画2／浮世絵版画の実演&摺り体験ワークショップ

江戸時代の技法を今に継承する公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団による、浮世絵版画制作の実演と体験ワークショップ。お子さまから大人までご参加いただけます。

□講師：公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団

□日時：10月21日（日） 午前の部 11:00-12:30 午後の部 14:00-15:30

□参加費：無料 ※入館料別途

□定員（摺り体験）：各部15名（要事前申し込み）

□申し込み：WEBサイト・電話（054-375-4454）にて申し込み（先着順 ※定員になり次第受付を終了します）

（申し込み不要・定員制限無）

関連企画3／学芸員によるギャラリートーク

□日時：8月26日（日）、9月30日（日）、11月4日（日）13:00-13:30

□参加費：無料※入館料別途 当日当館エントランスホールにお集まりください。

（申し込み不要・定員制限無）



美術館概要

静岡市東海道広重美術館

静岡市東海道広重美術館は、江戸時代の浮世絵師、歌川広重の名を日本で最初に冠した美術館です。広重の代表作『東海道五拾三次之内』（保永堂版東海道）、『名所江戸百景』など、風景版画の揃物の名品を中心に約1400点を収蔵しています。浮世絵と現代作品をつなぐ企画展を開催するなど、「新たな浮世絵文化」の発信に力を入れています。



広重について

歌川広重（1797-1858）浮世絵師

15歳頃に歌川豊広に入門。保永堂から刊行された『東海道五拾三次之内』が大好評となり、その後も風景を描いた浮世絵を制作し、名所絵師として名を馳せました。晩年の集大成ともいえる『名所江戸百景』を制作中、病に倒れ62歳の生涯を閉じました。広重の大胆な構図や抒情性豊かな作風は万人に愛され、国内外の作家に影響を与え続けています。



三代歌川豊国『広重死絵』当館蔵

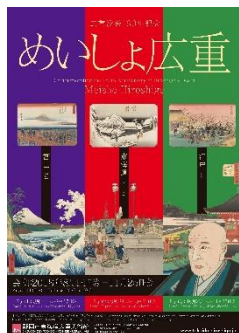


静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

広報用画像提供のご案内

展覧会広報用として下記6点のデジタルデータをご用意しております。ご希望の場合はメールまたはファックスにてお申込みください。



1



2



3



4



5



6

□作品名およびクレジット

1. 展覧会ポスターイメージ ©Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art
2. 歌川広重 『富士三十六景 駿河薩夕之海上』 静岡市東海道広重美術館蔵
3. 歌川広重 『不二三十六景 駿河田子の浦』 静岡市東海道広重美術館蔵
4. 歌川広重 『東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景』 静岡市東海道広重美術館蔵
5. 歌川広重 『東海道五拾三次之内 蒲原 夜之雪』 静岡市東海道広重美術館蔵
6. 歌川広重 『名所江戸百景 亀戸梅屋舗』 静岡市東海道広重美術館蔵

〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等はご遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただくため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。



静岡市東海道広重美術館
SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

『広重没後160年記念 めいしょ広重』

同時開催：しずおか二峠六宿

広報用画像データ申込書

静岡市東海道広重美術館 広報担当 行

FAX.054-375-5321 E-mail. info@tokaido-hiroshige.jp

■ご希望の作品番号にチェックをつけてください

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1. ☐ 展覧会ポスターイメージ | |
| 2. ☐ 歌川広重 | 『富士三十六景 駿河薩夕之海上』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 3. ☐ 歌川広重 | 『不二三十六景 駿河田子の浦』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 4. ☐ 歌川広重 | 『東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 5. ☐ 歌川広重 | 『東海道五拾三次之内 蒲原 夜之雪』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 6. ☐ 歌川広重 | 『名所江戸百景 亀戸梅屋舗』静岡市東海道広重美術館蔵 |

貴社名：

媒体名

ご担当者名：

TEL：

FAX：

E-mail：

画像到着希望日： 月 日 時頃 ※指定可能時間10:00～16:00

掲載予定日（コーナー名）： 月 日

※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等はお遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただくため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

美術館情報



開館時間：午前9時～午後5時（入館は閉館の30分前まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館、翌平日休館）

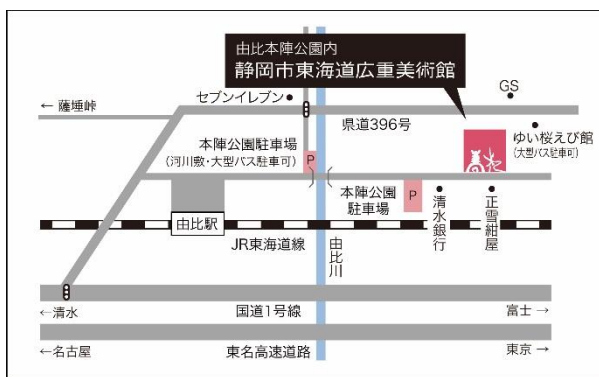
入館料：一般510円（410円）

大学生・高校生300円（240円）

中学生・小学生120円（100円）

※静岡市在住または通学している中学生以下及び、
静岡市在住の70才以上の方は無料

※身体障害者手帳等をご持参の方及び介助者は無料
※()は20名以上の団体料金



【交通案内】

■電車をご利用の場合

JR東海道本線「由比」駅下車後 徒歩25分、タクシー5分

■お車をご利用の場合

美術館無料駐車場21台（由比本陣公園駐車場）

□大阪・名古屋方面から

東名高速【清水I.C.】から国道1号経由約20分

□東京・横浜方面から

東名高速【富士I.C.】から国道1号経由約25分



160th Anniversary
the death of Hiroshige

広重没後 160年記念

当館を含む全国の広重関係五館にて、「広重没後160年記念展」を開催しています。

「めいしよ広重展」開催期間中、他四館の半券をお持ちいただくと、一枚につきお一人、当館入館料から20%引きでご観覧いただけます（各種割引と併用不可）。

※詳細は当館HPか、別紙チラシをご覧ください。

本展覧会及びプレスリリースに関するお問い合わせ

Tel 054-375-4454

Fax 054-375-5321

info@tokaido-hiroshige.jp

静岡市東海道広重美術館

〒421-3103 静岡県静岡市清水区由比297-1

[URL] www.tokaido-hiroshige.jp

[facebook] www.facebook.com/tokaido.hiroshige



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART